指導事例集ｐ．３７

児童に見られるつまずき

　調べたことの中から書くことを決め、写真と文章を関連付けて紹介文を書くことができない

つまずき解消に向けた指導のポイント

　判断基準を提示し、写真と伝えたいことが合っているかを話し合わせる活動を通して、写真と文章を関連付けて紹介文を書くことができるようにする

１　学年・単元名　　第４学年　３年生にクラブのよさを伝えよう

『クラブ活動リーフレットを作ろう』（書くこと）

２　単元目標

　　伝えたいクラブの良さを明確にし、文章と写真を対応させて紹介文を書くことができる。

３　単元の内容

　　・３年生に伝えるクラブ活動の良さを考える。

　　・紹介文の説得力を上げる写真について考える。

参考：板書、授業の様子

　　・伝えたいことと写真が合っているか助言し合う。

　　・写真を使って紹介文を書く。

４　本時の目標（第２次５時間目）

　　伝えたいことに合った写真を撮れているか調べ、話し合いを通して、改善点に気づくことができる。（書くウ・カ）

１　３年生にリーフレットを披露し、感想を聞く。また、単元の学習をふり返る。

参考：板書、授業の様子

５　本時の展開

|  |  |
| --- | --- |
| 学　習　活　動 | 指　導　・　支　援**太字：つまずきに対する手立て** |
| １　前時までの学習を想起し、本時の学習課題を確かめる。伝えたいことに合った写真をとれているか調べよう。２　写真から分かること考えられることを書き入れる。また書いていく中で改善すべき所が見つかれば、赤で書くようにする。（個人）伝えたいことが伝わる写真かどうかアドバイスしあおう。３　伝えたいことが伝わる写真かどうか、伝えたいことと、写真のつながりに注意して、意見を述べたり助言したりする。（３人グループ）参考：授業の様子４　本時の学習を振り返り、次時の学習内容を確かめる。 | ・前時では、自分のリーフレットに載せる写真を撮ったことを思い起こさせる。・教科書の３枚の写真を詳しく調べたときと同様に、書き入れるよう伝える。**・写真と自分が伝えたいことの関係を考えさせ線で結ばせる。**・友だちへの助言は、背景や、ポーズ、準備物など、できる限り具体的にするよう促す。**・思いついた改善点については、小さな付箋でアドバイスをさせる。****・判断基準A・Bに関する助言ができている児童を見つけ、話し合いの交代の時に紹介をする。**・話し合いを通して、新たに見つかった改善点については、もらったふせんを赤で囲むようにさせる。・本時の学習で、分かったことや気づいたことを中心に振り返るよう伝える。 |

６　評価規準

　・伝えたいこととのつながりを考え、写真から考えられることや改善点を書いている。

・伝えたいことと、写真から考えられることのつながりを考え意見を述べたり、具体的な改善案を提示したりしている。

　・写真から分かること、考えられること、改善点を書いている。

・伝えたいことと、写真から分かることのつながりを考え意見を述べたり、具体的な改善案を提示したりしている。

　・写真から分かることを書いている。

　・伝えたいことと、写真から分かることについて意見を述べたり助言をしたりしている。